

fine food is our business

**ROYAL
GROUP**

平成22年12月期 第2四半期決算 前年同期比較

(証券コード:8179)

ロイヤルホールディングス株式会社

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

平成22年7月30日

目次

	頁
実績報告・業績予想	
＊ 平成22年12月期 第2四半期決算	
連結業績	2
セグメント別 売上高・営業利益	
全体	3
外食事業	4
食品事業	5
機内食事業	6
ホテル事業	7
＊ 平成22年12月期決算 業績予想	
業績予想の前提	8
連結業績予想	9
セグメント別 売上高・営業利益予想	10
＊ 注意事項	11

平成22年12月期 売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の連結業績予想は、既に公表しております連結業績予想から修正は行っておりません。

fine food is our business

平成22年12月期 第2四半期決算 連結業績

【単位:百万円】

経営環境は引き続き厳しく売上高は減少したが、各種経営施策を進め収益力を改善

	平成22年 第2四半期	平成21年 第2四半期	前年同期比較
売上高	52,516	54,848	▲ 2,332
営業利益	246	38	+ 208
経常利益	277	150	+ 127
四半期純利益	63	▲ 206	+ 270

《参考値:売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益推移》

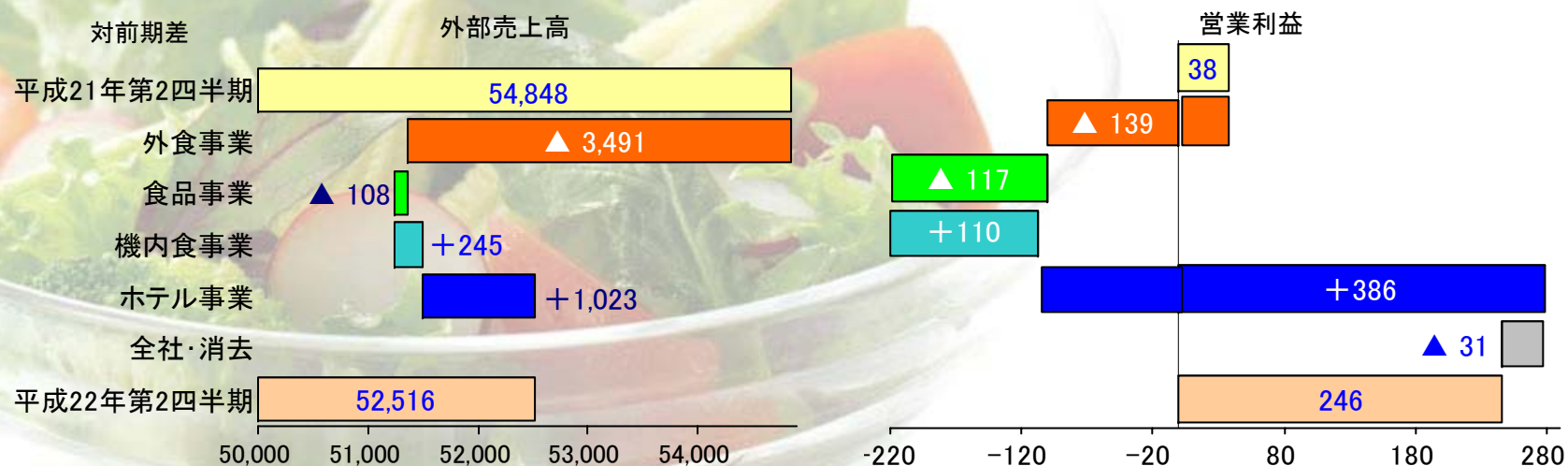
	平成18年 第2四半期	平成19年 第2四半期	平成20年 第2四半期	平成21年 第2四半期	平成22年 第2四半期
売上高	53,118	58,971	58,053	54,848	52,516
営業利益	1,527	1,747	185	38	246
経常利益	1,767	1,947	291	150	277
四半期純利益	695	684	▲ 677	▲ 206	63

fine food is our business

セグメント別 売上高・営業利益

【単位:百万円】

実績	平成22年第2四半期		平成21年第2四半期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	41,489	97	44,980	236	▲ 3,491	▲ 139
食品事業	1,453	24	1,561	141	▲ 108	▲ 117
機内食事業	3,013	406	2,768	296	+ 245	+ 110
ホテル事業	6,560	235	5,537	▲ 150	+ 1,023	+ 386
消去・全社	—	▲ 516	—	▲ 485	—	▲ 31
合計	52,516	246	54,848	38	▲ 2,332	+ 208



fine food is our business

外食事業

【単位:百万円】

地方都市店舗の回復遅れなどにより、減収(▲3,491百万円)・減益(▲139百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成21年第2四半期	44,980	236	
ロイヤルホスト事業	▲ 2,300	▲ 120	次世代モデル改装継続(69店舗／累計94店舗)
てんや事業	▲ 401	▲ 83	5月1日完全子会社化完了、シナジー拡大中 (のれん償却追加分を除き営業利益減少▲15)
その他外食事業	▲ 790	+ 227	空港・セミナーハウス・展示場等で持ち直しの動き 分社再編・業務統合効果も寄与
間接経費	—	▲ 162	人員の最適配置を目的とした教育研修等を実施
平成22年第2四半期	41,489	97	

《ロイヤルホスト改装事例》

《(株)テンコーポレーション
完全子会社化》

《(株)ハブ業務提携》

上半期トピックス



ロイヤルホスト幕張店 外観



平成22年5月1日付成立



平成22年2月22日付 33%株式取得

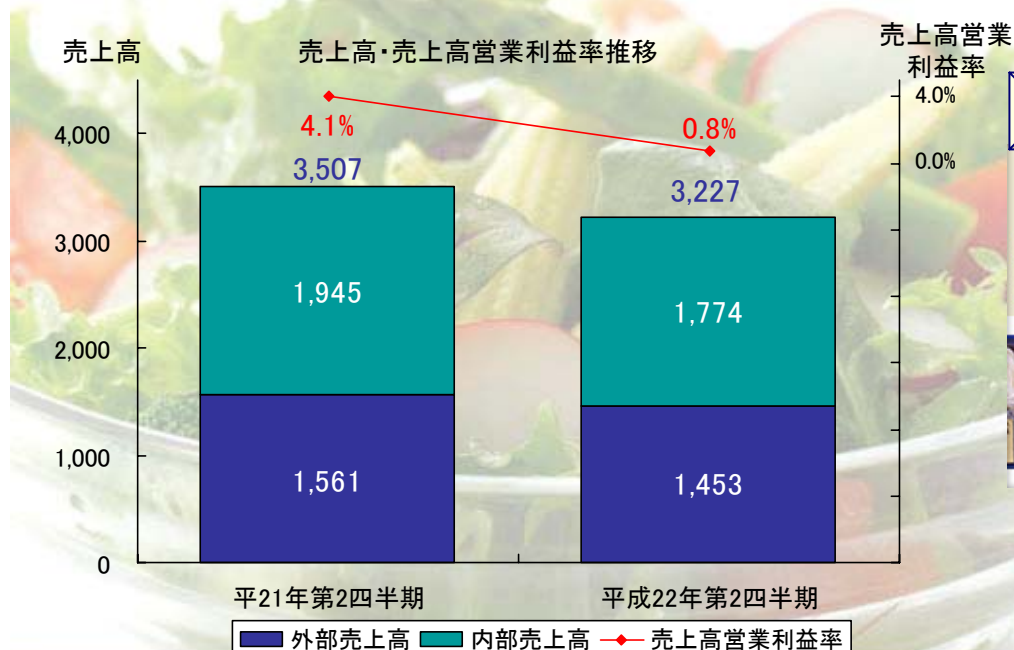
fine food is our business

食品事業

【単位：百万円】

外食事業環境の影響により受注が伸び悩み、
減収(▲108百万円)・減益(▲117百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成21年第2四半期	1,561	141	
変動分	▲ 108	▲ 117	新規顧客の獲得はあるも、製造出荷が伸び悩み
平成22年第2四半期	1,453	24	



ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします

<http://www.shoproyal.jp/>

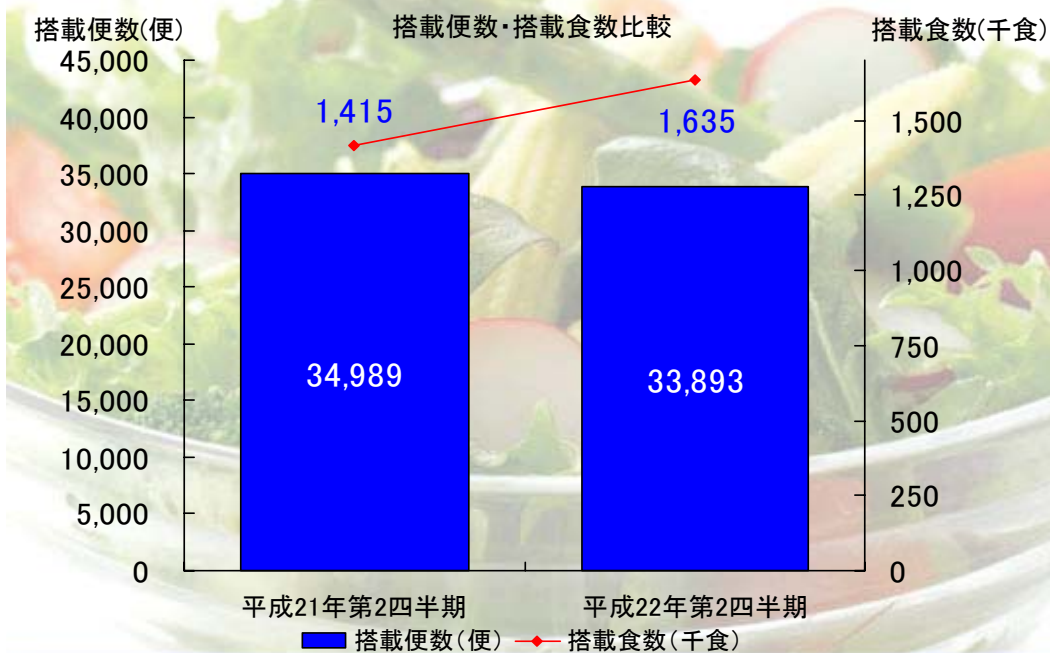
fine food is our business

機内食事業

【単位:百万円】

アジア方面を中心とした国際線への搭載が堅調推移し、
増収(+245百万円)・増益(+110百万円)

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成21年第2四半期	2,768	296	
変動分	+ 245	+ 110	高い競争力を維持、生産効率・収益性も改善
平成22年第2四半期	3,013	406	



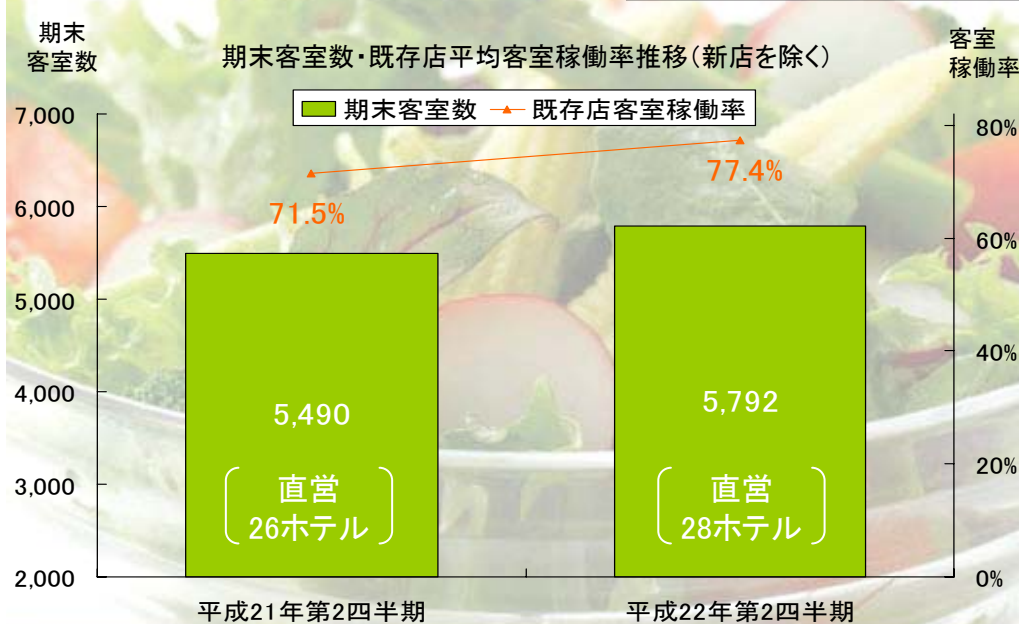
fine food is our business

ホテル事業

【単位:百万円】

客室稼働率が回復基調・新規開業効果もあり、
増収(+1,023百万円)、増益(+386百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成21年第2四半期	5,537	▲ 150	
新規開業効果※	+ 509	+ 13	平成21年開業の4ホテル等の前年同期差
既存店増減分※	+ 514	+ 373	予約方法拡充や法人向け営業強化が寄与
平成22年第2四半期	6,560	235	※平成22年開業費用、補修費用合計:27百万円



平成21年以降開業実績

ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル秋田駅前	平成21年1月9日	198
リッチモンドホテル成田	平成21年6月1日	207
リッチモンドホテル鹿児島天文館	平成21年7月1日	125
リッチモンドホテル青森	平成21年12月8日	177

今後の開業予定:

リッチモンドホテル宇都宮駅前アネックス(193室) 平成22年12月
リッチモンドホテル福山駅前 平成23年3月

fine food is our business

平成22年12月期決算 業績予想 / 業績予想の前提

事業環境

- ◆ 欧州発の金融不安、国内雇用情勢の低迷により、先行き不透明感拭えず
- ◆ 低価格化を推し進める企業間における厳しい競争が継続
- ◆ 既存店、既存顧客に関する売上押し下げ圧力が継続

売上高…◎、営業利益…○

	◎○【既存店前年比】	上期(実)	下期(予)	通期(予)
ロイヤルホスト 事業	売上高	94.5%	96.7%	95.6%
	来客数	96.8%	95.8%	96.2%
	客単価	97.7%	101.0%	99.4%
その他の 外食事業	◎ 多くの業態では客単価を前年並みの水準に維持、店舗数減少の影響あり ○ 現場力の再強化などにより前年並みの利益水準を維持			
食品事業	◎ 商品開発力の強化によりグループ外販売は前年並みの売上水準を維持 ○ 一部商品の出荷時期の遅れにより収益性が低下			
機内食事業	◎ アジア方面路線を中心とした国際線への搭載が堅調に推移 ○ 現場力強化・シナジー効果による生産効率・収益性を維持			
ホテル事業	◎○ 需要回復と販売力強化により客室稼働率が順調に上昇			

fine food is our business

平成22年12月期 連結業績予想

【単位：億円】

厳しい経営環境の下で売上高は減少するが、利益水準維持・当期黒字を予想

	平成22年12月期 予想	平成21年12月期 実績	増減率
売上高	1,075.0	1,119.0	▲ 3.9%
営業利益	19.0	17.6	+ 7.7%
経常利益	20.0	19.2	+ 4.3%
当期純利益	1.0	▲ 4.7	—

平成22年12月期 売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の連結業績予想は、既に公表しております連結業績予想から修正は行っておりません。

fine food is our business

セグメント別 売上高・営業利益予想

【単位：億円】

外食事業の減収は続くが、食品事業・機内食事業は概ね前年並み
ホテル事業の増収増益寄与により、連結ベースでは減収増益を予想

外部売上高

営業利益

	平成22年12月期 予想	平成21年12月期 実績	増減率	平成22年 12月期予想	平成21年 12月期実績	増減率
外食事業	844.0 (850.0)	903.0	▲ 6.5%	12.5 (13.3)	12.9	▲ 3.0%
食品事業	35.0	35.3	▲ 0.7%	2.0 (3.2)	3.3	▲ 39.4%
機内食事業	60.0 (57.0)	57.2	+ 5.0%	7.0 (6.0)	6.4	+ 9.0%
ホテル事業	136.0 (133.0)	123.6	+ 10.1%	7.5 (6.5)	4.8	+ 56.6%
消去・全社	—	—	—	▲10.0	▲9.8	—
合計	1,075.0	1,119.0	▲ 3.9%	19.0	17.6	+7.7%

※ 平成22年2月12日に公表いたしましたセグメント別予想を変更しております。(括弧内の数値は変更前の予想値です。)

fine food is our business

注意事項

- ・ 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している営業利益・四半期純利益については、それぞれ営業損失・四半期純損失の場合に▲で表示しております。
- ・ 本資料に記載している第2四半期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- ・ 本資料に記載している平成22年通期の予想値は、当社グループが現時点までに入手可能な情報から判断して、合理的であるとした一定の条件に基づいたものです。実際の業績は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務企画部

電話：03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのまた)

fine food is our business